



川崎陸送 運輸安全マネジメントの取り組み

第81期 (2018年4月1日～2019年3月31日)

川崎陸送株式会社は、安全の確保が最も重要な使命であることを自覚し、「運輸安全マネジメント」に取り組んできました。今年度は、多くの新人の受入を想定し、昨年減らなかった納品先及び積み込み先での車両事故の削減に取り組めます。合言葉を「基本の徹底、基本の学習」とし、「事故防止のための安全方針」に示した施策により、経営トップ主導のもと全従業員一丸となって事故撲滅に取り組んでいきます。

わが社の事故防止のための安全方針

- (1) 構内での安全確認徹底
- (2) 運転感覚訓練の実施
- (3) 納品先・積込先台帳の整備

社内への周知方法

- (1) 「安全方針」は、社内報等を通じて社内及び営業所に周知する
- (2) 好事例提案は、社内報、安全カレンダーにより水平展開する

安全方針に基づく目標(2018年度の安全目標)

重大事故	0件
人身事故	0件
自損事故	0件
物損事故	3件以下



基本の徹底 基本の学習

目標達成のための計画(2018年度の安全計画)

- (1) 構内でのバック走行、方向転換時には、安全確認を徹底する
- (2) 新人受入教育時に、運転感覚訓練を実施する
- (3) 積み降ろし場所の情報を共有し、事故を防止する

わが社における安全に関する情報交換方法

- (1) 中央安全衛生委員会(本社3回・事業所巡回3回)で、重点施策を徹底する
- (2) 毎月の安全部会で、運転者に対して行う指導及び監督の指針12項目を完全実施する

わが社の安全に関する反省事項

- (1) 人身事故・自損事故・物損事故が、目標未達に終わった
- (2) 新人(入社1年未満)による事故が多発した

反省事項に対する改善方法

- (1) 安全計画で基本の徹底と学習を行い、2018年度安全目標の達成を図る
- (2) 新人受入教育を確立し、必ず実施する

わが社の安全に関する目標達成状況

2017年度の目標	2017年度の結果	目標達成状況
人身事故 0件	1件	目標達成できず
自損事故 0件	1件	目標達成できず
物損事故 半減(3件以下)	9件	目標達成できず
酒気帯び運転・速度超過撲滅	酒気・速度共 0件	目標達成

わが社の自動車事故報告規則に規定する事故

* 2017年度 重大事故発生件数 0件

日付:2018年4月1日
川崎陸送株式会社
取締役社長 樋口恵一